

報告事項 2

令和4年度県立愛知総合工科高等学校専攻科の学科改編について

このことについて、別紙資料に基づき報告します。

令和3年1月19日

高等学校教育課

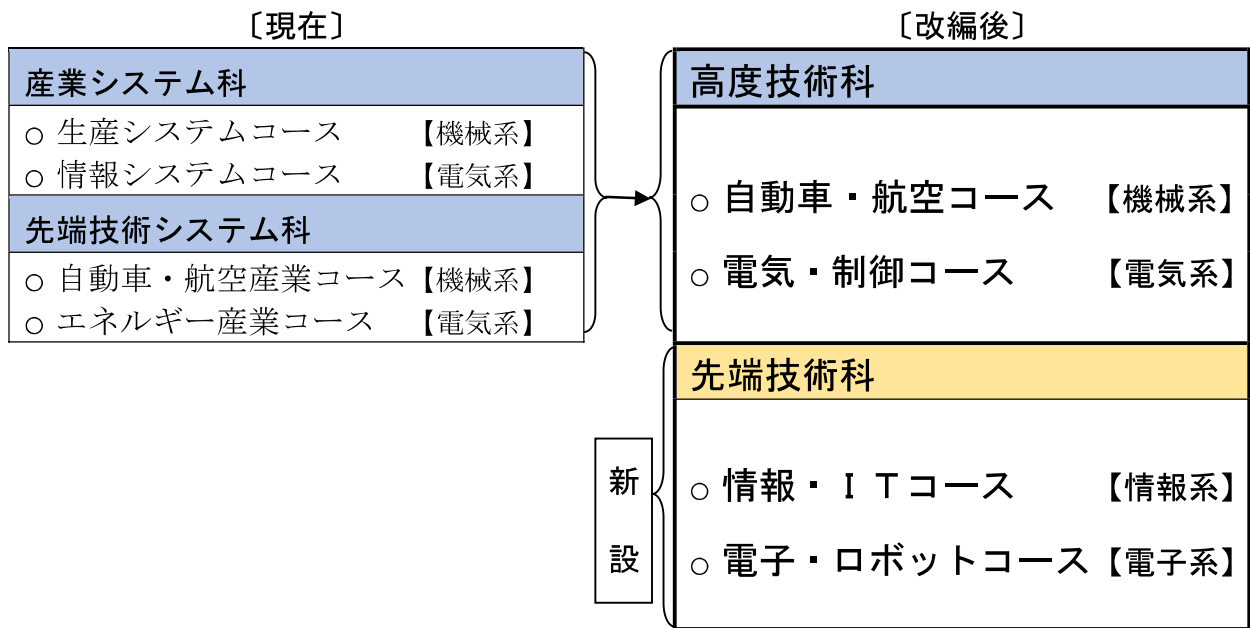
令和4年度県立愛知総合工科高等学校専攻科の学科改編について

1 経緯

愛知県教育委員会では、「県立高等学校教育推進実施計画（第2期）」に基づいて、令和3年4月から工業高等学校等を工科高等学校に校名変更するとともに、ものづくり愛知の産業界のニーズに対応した学科改編を行うこととしている。県立愛知総合工科高等学校専攻科においても、令和4年度の公設民営学校管理事業（第2期）の開始に合わせて、生産現場のデジタル変革に対応できる人材育成に資するため、学科改編を行うこととする。

2 学科の改編

「高度技術科」を設置し、現在設置している機械系の「生産システムコース」と「自動車・航空産業コース」を「自動車・航空コース」に、電気系の「情報システムコース」と「エネルギー産業コース」を「電気・制御コース」に整理統合する。また、「先端技術科」を設置し、工科高等学校の「IT工学科」と「ロボット工学科」の学びを先導する新たなコースとして情報系の「情報・ITコース」と電子系の「電子・ロボットコース」を新設する。



〈各コースの学びの内容〉

○自動車・航空コース	自動車・航空機の構造や仕組み、自動加工技術など、運輸機械の製造に関わる高度な技術を学ぶ。
○電気・制御コース	発電や送電を行う電力システムや電気機器の制御技術など、電気エネルギー産業に関わる高度な技術を学ぶ。
○情報・ITコース	AIやIoTに代表される情報処理技術など、情報通信に関わる先端技術を学ぶ。
○電子・ロボットコース	半導体や電子回路基盤、信号処理、ロボット技術など、生産現場のデジタル化に関わる先端技術を学ぶ。

3 実施時期

令和4年度生徒募集から